

21世紀に期待が高まるインドの経済成長の現況と展望 ～モディ首相の「Come Make in India！」とは～

講師 (株)エンセス 代表取締役 ニルマラ 純子

2年前の2014年5月26日に「21世紀の新しいインドの誕生」として、ナラン ドラ・モディ首相の政権が成立以来、「インドの工業国転換政策」を強力に押し進めてきました。そのキャッチフレーズは「Come Make in India！（インドに来て、インドで作ってほしい）」と、国内外の企業からの投資を促進し、インドの経済成長の向上と雇用の促進を世界にアピールしてきました。

日本とインドの関係では「インド西部のムンバイとアーメダバードを結ぶ鉄道に日本の新幹線が採用される」というビッグな話も飛び込んできました。また、インドに進出したスズキが1981年以来合併会社「マルチ・ウドヨグ」で、最近の販売シェアが40%近い成績を収めています。

今回、来日以来16年前に日印コンサルタント会社を起業し、日印の市場参入・販売促進・特許・合併提携等の活動を行っているニルマラ純子氏にモディ首相の経済政策とインドに進出したスズキの現況、またインドと日本の関係の展望等を以下のようにお話しいただきます。

なお、参加者には同氏の好意で著書「日本人が理解できない混沌(カオス)の国インド」(日刊工業新聞社刊行)を抽選で10名の方に贈呈します。

- (1) モディ政権成立の経済政策のポイント
- (2) 「Come Make in India！」とは
- (3) インドの今後の成長産業10部門
- (4) 日系企業のインド進出のポイント
- (5) インドから見たスズキの成長と今後

※講演後に質疑と討論を行います。



★日 時 平成28年2月24日(水) 18時～20時

★会 場 日本工業大学神田キャンパス アクセスは <http://mot.nit.ac.jp/outline/access/>

★申込はこちらへ ・メール info@npo-admf.org

(1)氏名 (2)社名/所属 (3)電話/FAX (4)e-mail

★定 員 50名

★参加費 1000円 会員は無料(当日・入会即無料となり、お得です)

NPOアジア金型産業フォーラム(<http://www.npo-admf.org>)